

新議会構成決定 第4回臨時議会

5月10日(水)開会され、新たな議会が構成されました。

ごあいさつ



議長

議長 栗生 勝由
副議長 伊藤 公市

4月の統一地方選において新人の皆さん2名を含め12名の方々が当選することができました。これも町民皆様方の熱き御支援の賜と深く感謝を申し上げます。

私事ですが、5月臨時議会において再度議長に就任することになりました。決意を新たにいたしました所ですが、未だ終息を見ないコロナ感染症対策、ロシアのウクライナへの軍事侵攻の影響での農産物不足での日用品、食品の大幅値上げ、化石燃料の高騰と肥料、飼料の値

上げと当町の重要な産業である農業、商工業に大きなダメージを与えています。また3年前、今年の線状降水帯の大きな被害での災害対応と重大な局面を迎えています。

特に景気対策には県下でも一番の支援を実施されましたが、議会としては行政側と相談、提案をし皆さんが安心、安全な生活が営まれるよう鋭意、努力をしております。加えて三遠南信道早期完成、リニア新幹線長野県駅の設置、飯田市に4年制大学の誘致と多様化する議会活動にも情報を提供しながら8年〜10年先の南信州の夜明けに向け人口増対策、定住促進に向けての推進、実現に向け

て町民皆さんと共に土台作りに取り組みをしてまいります。

議会も今年タブレットを導入することになります。ペーパーレスはもとより情報発信、収集と有効活用できるように頑張っております。引き続き町民の皆様方には議会に対し深い御理解と御支援をお願いいたします。

結びに町民の皆様の御健勝、御多幸を御祈念申し上げます、あいさつと致します。

議長 現在の役職

- 阿南町議会議長
- 下伊那郡議長会会長
- 南信州広域連合副議長
- 長野県町村議長会等頭理事
- 総務・文教部長
- 長野県市町村総合事務組合理事
- 長野県後期高齢者医療制度審議会委員
- 大学誘致推進協議会 副会長



副議長

総務産業建設常任委員会

委員長 藤澤 隆壽



新たなメンバーで一丸となり、議会改革、活力ある町づくりに取り組みます。

「みんなの声を町政に反映する」をキャッチフレーズに、そして町民の皆様の貴重なご意見を行政へのパイプ役として職責を全うしてまいります。

リニア新時代に対応できる町づくり、そして身近な町政課題等、希望ある町づくりには？町村も隣近所となり、解決、実現に全力で取り組む決意です。

再び副議長の重責を担うことになりました。町を取り巻く環境は、内外問わず年々課題とその内容も深刻さを増してきています。町の発展と住民福祉の向

社会文教常任委員会

委員長 小澤 亮子



この度、推薦頂き、立候補し委員長となりました。当委員会の担う課題は国

保や福祉、教育関係など、私達の生活に直接関わるものであり、この町で暮らししていく人がより幸せになれる仕組み作りを行政と力を合わせて考えることです。

田舎の過疎地という環境をマイナスではなくプラスに活かすには？町村も隣近所知恵を出し合い、勉強していかなければ！の時代です。背筋を伸ばし邁進します。

上のために、議長を中心に大同団結し、町当局と一体となつて取り組まなければなりません。私も微力ながら力いっぱいがんばります。

予算決算常任委員会

委員長 小泉 健一



常任委員会は、調査権と審査権があたえられています。町の提案が全て正しいとせず、委員会に付託された予算、決算案件について、常に実態把握と分析は行い、問題点等見落とすことなく、課題解決に努める所存です。

特に、住民の皆様のための事業提案かどうかを先ず第一に念頭に置いた上で、十分な調査および審査に努めてまいります。

委員長 小澤 公隆



当委員会は通常、住民から提出された、請願、陳情の取り扱い、議員から通告された一般質問の取り扱い、議会の会期決定等を協議する機関です。また一方では議会運営の責任者である議長の諮問的な機関としての役割も担っています。

他の常任委員会と同様に所管に関する議案を提出する事もあります。常に状況を把握して円滑で効率的な議会運営に努めて参りたいと思います。

臨時議会では御供のスーパーに係わる買物弱者対策の商業施設整備事業補正予算について、賛成者7名、反対者4名で原案とおり可決となりました。

細部については、広報あなん6月号を参照して下さい。

6月定例会 報告

町施設整備補正他可決

6月定例議会は、6月9日(金)に開会、26日(月)に閉会された。社会文教常任委員会は20日(火)午前、総務産業建設常任委員会は20日(火)午後、予算決算常任委員会は21日(水)にそれぞれ開催されました。

条例案件 5件

買物弱者解消対策商業施設の設置及び管理に関する条例について

原案とおり可決

地域福祉基金条例を廃止する条例について

原案とおり可決

福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例について

原案とおり可決

国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

原案とおり可決

市民農園施設設置条例の一部を改正する条例について

原案とおり可決

補正予算案件 2件

令和5年度阿南町一般会計補正予算(第2号)について

原案とおり可決

令和5年度阿南町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

原案とおり可決

人事案件 2件

同意第3号 教育委員会委員の任命同意

阿南町富草5290番地 小林ちや子氏 任命同意

同意第4号 教育委員会教育長の任命同意

阿南町北条568番地 勝又 司氏 任命同意

請願案件 4件

請願第2号 再審制度の速やかな改正を求める請願書
II 継続審査

請願第3号 「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書

請願第4号 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願書

請願第5号 「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」を求める請願書
以上3件を採択

総務産業建設常任委員会

6月20日(火)13時30分から協議会室において開催。提案・付託された案件について審査した。

主な審議内容

買物弱者解消対策商業施設の設置及び管理に関する条例について(付託)

御供地区に設置する買物弱者対策のスーパー建設の設置及び管理に関する条例の制定

原案可決すべきもの

市民農園施設設置条例の一部を改正する条例について(付託)

新野クラインガルデン共同農園使用料の一部改正

原案可決すべきもの

社会文教常任委員会

6月20日(火)9時から協議会に於いて開催。提案・付託された案件について審査

主な審議内容

地域福祉基金条例を廃止する条例について(付託)

平成3年度に高齢者保健福祉推進特別事業の一環として基金を創設したが、運用益が激減し、当初目的も達せられたので、廃止して社会福祉施設整備基金への積立てに変更する。

原案可決すべきもの

福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例について(付託)

難病認定者や特定疾病者も福祉医療費の給付が受けられる改正

原案可決すべきもの

国民健康保険税条例の一部を改正する条例について(付託)

令和5年度の国民健康保険税の税率改定による改正

原案可決すべきもの

● 請願案件（4件付託）
再審制度の速やかな改正を
求める請願書

【委員会の意見】 内容が司
法制度に関するものであ
り、紹介議員の説明に加
え、さらなる理解を深める
ため、請願者の説明が必要
であるため。

「義務教育費国庫負担制度
の堅持・拡充」を求める請
願書

【委員会の意見】 義務教育
の機会均等や教育水準の維
持向上のため、国の責任に
おいて義務教育費国庫負担
制度の堅持・拡充が必要で
あるため。

「へき地教育振興法に鑑
み、へき地手当等支給率を
近隣県並みの水準に戻すこ
と」を長野県知事に求める
請願書

【委員会の意見】 下伊那南
部は県庁から一番遠く、多
くがへき地地域である。地

域間格差を無くし、優秀な
教員を確保するため、支給
率を近隣県並みとする必要
があるため。

採択すべきもの

「さらなる少人数学級推進
と教育予算の増額」を求め
る請願書

【委員会の意見】 どの子に
も行き届く教育のため、さ
らなる少人数学級推進と複
式学級の学級定員の引下げ
が必要であるため。

採択すべきもの

予算決算常任委員会

一般会計2億6千万円余の
追加補正

追加補正

かじかの湯他インボイス対
応ポスレジ導入事業他

6月21日に町提案の補正
予算2件の付託案件につい
て審議を行った。

議案第28号 令和5年度阿
南町一般会計補正予算(第
2号)と、議案第29号 令和

5年度阿南町介護保険特別
会計補正予算(第1号)の両

● 歳入の主なもの

歳入歳出それぞれ2億6440万8,000円を追加し、予算総額歳入歳出そ
れぞれ44億440万8,000円とするものです。

新型コロナワクチン接種対策事業国庫負担金	1,031万1,000円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国交付金	6,222万4,000円
新型コロナワクチン接種体制確保事業国補助金	552万5,000円
子育て世帯生活支援特別国給付金	203万5,000円
デジタル田園都市国家構想国交付金	368万4,000円
令和4年発生耕地災害復旧事業県補助金	311万5,000円
地域福祉基金の廃止に伴う繰入金	1億7,351万8,000円
後期高齢者医療広域連合委託金	259万4,000円
緊急自然災害防止対策事業債(かじかの湯)	210万円

● 歳出の主なもの

給与費等	△82万4,000円
社会福祉施設整備基金積立	1億7,358万6,000円
価格高騰緊急支援交付金事業	2,944万3,000円
子育て世帯生活支援特別給付金事業	203万6,000千円
新野歯科医院解体工事	231万円
コロナワクチン接種関係事業	1,496万2,000円
治山林道維持重機借上	500万円
かじかの湯・道の駅・食彩館へのインボイス 対応ポスレジ導入事業	396万8,000円
かじかの湯景観整備	348万2,000円
かじかの湯目隠し塀等工事	495万9,000円
かじかの湯法面吹付工事	219万2,000円
町道128号線早稲田工区測量設計業務	425万7,000円
法面防災工事設計業務等	400万円
橋梁点検業務 PCB含有調査	396万円

主な審議内容

案件の審査結果は、「原案ど
おり可決すべきもの」とし
た。その後26日の本会議に
おいて、採決の結果、原案
どおり可決された。

いものを使う予定はないか。
また、緊急浚渫事業債等も
富草大井や花沢井等の取入
れの土砂流入等にも使える
のでは。

【A】 大那木法面崩落個所で
活用予定。他は必要が生じ
たら活用する。

【Q】 コロナワクチンの国庫
負担は、どこまで続くのか。
今年度までは国の財政

負担10割です。

【Q】 現在コロナ感染状況は
把握できないか。

【A】 保健所からの情報もな
く把握できない。

【Q】 クラウドサイン使用料
とは。

【A】 電子契約の契約を、現
在民間会社としていたが、
郡内一緒の自治振興組合と
契約し、契約金額が安く

なった。

【Q】 何の繰上げ償還で手数
料が発生したのか。

【A】 施設整備事業債の繰上
げで、以前は手数料が掛か
らなかつたが、今年から金
融機関で掛かるようになって

た。

【Q】 新野保育園トイレ改修
工事、規模は。他の保育園
に和式はあるのか。

A 利用者増により、和式トイレ2基と未満児室の男子トイレ1基、計3基を洋式へ改修。ほぼ洋式、和式も残っているが数は足りている。

A 計画的に改修する。

Q 老人福祉費の景観整備とは。

A 花の木荘のフェンス回りの景観整備。

Q 衛生費施設解体とは。

A 伊東歯科の解体工事、以前、松澤医院も町で同様に解体した。

Q 太陽光発電システム設置補助金、電池補助は。

A 4月から蓄電池補助実施、事業費の1/3補助、上限30万円、今回の補正は蓄電池のもの。当初3件想定し、3件終了。今回8件の問い合わせがある為、8件分を補正。

Q 役場にパネルがあるが、蓄電池は入れないのか。

A 売電がメイン。非常時には使えない。

Q 地区へ1台位は防災用のバッテリーを置いては。

A 問題山積み、防災計画等へ掲載して徐々に整備必要。

A 備蓄用として本庁と出張所へポータブルバッテリーを数台用意している。

Q コロナ予防接種、利用者減っているのでは。

A 6回目の接種行っている。65歳以上の方で8割、以前は9割だったので、1割減。

Q 観光費景観整備委託料の場所は。目隠し木では度々修繕必要となる。

A かじかの湯周辺の計画2工区分、門原大橋からコテージまでの町道沿いと対岸の桜つつじの選定等と、コテージ裏の保安林の剪定と、女湯裏の吹付工事前。

A 悪い箇所は木で作り直し、良い箇所は洗浄し塗装。金属等では基礎が弱く耐久性に問題があり施工不能。

Q 深沢阿南ゲイ口橋の鉄骨に穴が開いた写真を見たが。

A 県で架け替え計画ある。工場生産で持って来て架け

替え予定。通行止めとなるので説明必要。

A 農繁期を避け工事予定のため、発注はまだ先。

Q 社協のことだが、ヘルパーの数が少なく来てもらえないと聞く。状況は。

A 社協のことなのでお答えする立場ではないが、不足しているとは聞いている。何とかやりくりしており、募集等している。

その他にも質疑等はあったが、反対討論は特になし。

介護保険特別会計
●補正主なもの
歳入歳出それぞれ1千5万6千円を追加し、予算総額歳入歳出それぞれ8億4千7百5万6千円とするもので、人事異動に伴う職員の人件費及び前年度交付金等償還金の増額補正。



議会の動き

4 月

9日 県議会議員一般選挙
10日 県町村議会議長会役員会（長野市）
23日 町議会議員一般選挙

5 月

10日 第4回臨時議会
15日 阿南町商工会通常総会
22日 県町村議会議長会臨時役員会（長野市）
24日 全国町村議会議長・副議長研修会（東京都）
25日 町村議会初当選議員研修会（長野市）
29日 南信州広域連合第1回臨時議会（飯田市）
31日 下伊那南部（主）飯田富山佐久間線期成同盟会総会（天龍村）

6 月

2日 県町村議会議長会臨時総会（長野市）
5日 国民健康保険運営協議会
6日 議会運営委員会 議会全員協議会
7日 信州アトム定時社員総会
9日 6月定例議会開会
16日（主）飯田富山佐久間線期成同盟会総会（飯田市）
153号飯田南ハイパス期成同盟会総会（飯田市）
19日 県境域開発協議会総会（売木村）
20日 社会文教常任委員会（午前）
総務産建常任委員会（午後）
21日 予算決算常任委員会
22日（主）阿南根羽線期成同盟会総会
23日 富草小学校音楽会（150周年記念）
26日 6月定例議会閉会 議会全員協議会
28日 南部地区議員会評議員会（売木村）
29日 農業振興地域整備促進協議会
30日 大下条小学校音楽会

新野地区コンビニ計画、門原川周辺整備(かじかの湯周辺)

6月2日からの線状降水帯により被災を受け、日常生活に困窮している住民のみなさまに改めてお見舞い申し上げます。安定した日常生活を取り戻すため、国、県の協力を頂く中、職員と一丸となって1日も早い復旧に取り組んで参ります。また令和5年度の事業についても、的確かつ迅速に予算執行を行って参ります。

- **買物弱者解消対策商業施設整備事業について**、日常生活の安定と経済効果等地域の活力を取り戻すためスピード感をもって事業を進めます。先日入札を済ませ、工事完了は8月を目途としております。
- **議会クラウドシステムの導入について**、データのデジタル化により経費の削減と事務効率の向上を図ります。10月にシステムを導入し、12月議会から利用の予定です。
- **防災行政無線デジタル化事業について**、令和3年度に役場親機と半僧山中継機の工事。4年度は新野と和合の再送信子局の新設と屋外拡声子局・個別受信機の更新工事。今年度は、富草地区の屋外拡声子局と個別受信機の更新工事予定。
- **ケーブルテレビ光化事業について**、今年度から9年度までの5ヶ年で光ファイバーケーブルへの敷設替え、送受信設備の整備を行います。災害情報が確実に得られ、衛生放送が4Kで、中京波の視聴も継続します。
- **コンビニエンスストアの進出計画について**、新野地区の魅力向上と買物弱者対策のため、新野地区へ、コンビニエンスストアの進出を決定しました。6年度の開店を目指しています。
- **空き家対策総合支援事業について**、国庫補助事業で今年度空き家の所有者の意向調査を、6年度に空き家等対策計画を作成する予定。
- **化石展示館建設事業について**、国庫補助事業のデジタル田園都市国家構想交付金を活用して、かじかの湯敷地の旧しゅふふの跡へ、化石展示館を整備します。化石展示コーナーや説明用タブレットを整備し、11月の完成を見込んでいます。
- **コミュニティーの森整備事業について**、6年度からの国庫補助事業の導入に向けて、今年度計画策定を行います。整備計画の内容を地域の皆様へご説明して参りますので、ご協力をお願いします。
- **町消防団検討委員会から、地域全体で取組む消防団活性化に向けての提言書が提出されました**。委員会の皆様には長期間にわたり検討を賜り、提言をまとめていただき、感謝申し上げます。町としましては、提言を受け、でき得るかぎり改善できるよう応えて参ります。
- **令和5年度ふるさと納税の状況について**、5月20日現在、1,821件、8,134万5千円。昨年度比1,880万円の減となっています。年々の減少状況を検証の上、対応策を講じて参りたいと考えております。米生産農家の皆様には、今年度もアトムへの米の出荷のご協力をお願いします。
- **林業行政の抜本的な見直しについて**、昨年度、県町村会を通じて国、林野庁へ要望書を提出しました。町では、森林造成事業について、新たに、森林整備事業補助金交付要綱を策定し、町が補助金を上乗せして、森林所有者の負担が発生しない制度としました。
- **門原川国庫補助砂防メンテナンス事業について**、県が砂防堰堤、溪流保全工、工事用道路工を3億5千万円で実施予定です。町は、周辺環境整備を計画的に実施します。かじかの湯の利用者増加を目指すものです。



新野地区コンビニ計画



門原川周辺整備等(かじかの湯周辺)

一般質問



一般質問は初日に 10 人が行いました。

● **太田** ストップ4000人をスローガンにしては。
■ **総務課長** 1年で100人以上の減少があり、2年のうちに4000人を切ると予測している。
● **太田** 町が存続するためには、他の町村に負けない発想と若者の移住が必要と思う。協力隊の募集に当た

問 人口の増加策に地域おこし協力隊を

各町村と連絡し、研究し取組んでいく



太田 直昭

り、農業・林業従事者とのマッチングを計れば、後継者不足対策になるのでは。
■ **総務課長** 町のホームページやSNS等により情報発信しているが、更なる努力をしていく。協力隊については、JA、信州アトム、農業農村支援センターにより指導を受けている。当町でのマッチングは難しいのかと考えている。

● **太田** 近隣町村では、多くの協力隊の方がいる。阿南町の後継者不足や事業継承については、どう考えているか。

■ **振興課長** 農業経営体は

6割減で95、林業では9割減で7（平成27年から令和2年の比較です）となっております。特産品としては、ふるさと納税の返礼品として五平餅、みそ、アイスクリーム、原木椎茸等14品目です。後継者不足は、70%の農業経営体であり、65歳以上の農業後継者は、64%となっており、高齢化が進んでおります。

その他の質問

◆ 空家対策として、建築業者の協力体制を



技術継承、後継者対策に協力隊を



小泉 健一

問 手厚い価格高騰 対策を!!

負担増は承知。国県、他町村補助制度にらみ検討

●小泉 昨年度価格高騰対策関連事業の事業実績、効果、および課題を問う。

■振興課長 商品券事業、2回実施。一人当たり4万8千円と2千円の食事券配布。農業関係、畜産飼料価格高騰対策支援金、牛1頭7,500円、ヤギ・羊1頭1,500円、鶏1羽50円の畜産農家14件に交付。肥料価格高騰対策事業は、

農水省が令和3年度と4年度の秋肥上昇率1.4と示され、上昇分50%を補助、101件に交付。キノコ施設栽培燃料等価格高騰対策支援補助は、飯田市と下條村のキノコ農家と同等補助金とし、灯油、重油、電気料の使用料に補助単価を決め、出荷量に応じ、上限額を定め1件に交付。課題は、畜産農家が満足できる補填ができていない。肥料価格高騰対策事業補助金は、国県の補助制度もあるが、減化学肥料が条件で、多くの資料添付等、申請がしづらい点が課題等となっている。



高騰する畜産飼料、肥料

●小泉 今年度も既に肥料は昨年3月比較で平均50%ほどの値上り、燃料も政府の施策も9月で終了となり更なる値上げも予想され、電気料等にも影響が出てきそうである。畜産飼料も、3年前よりかなり上がっている。今年度も支援を考えているか。

■振興課長 農業関係の飼肥料値上がりによる負担増は承知しているので、国県、他町村補助制度等の動向を見ながら検討する。商工業は、商品券等交付事業一人当たり2万5千円の商品券を交付しており、その利用による消費喚起で理解を。

●小泉 他市町村にとらわれず町独自支援を望む。

その他の質問

◆崩壊前の地域自治に行政の仕組み作りを!!



平松 三武

問 松くい虫による 倒木の補償は

現在は、森林所有者です

●平松 松くい虫の害による倒木被害の補償問題ですが、松材線虫病を防ぐ事は難しい中で、枯れた木の倒木が、近年目立つようになっています。道路を塞ぐ、ガードレールが潰れる、田畑に倒れ込む、道路や田畑だけでなく、車や人家。人災ともなれば、その補償は、想像もつきません



何時か起きる倒木災害(深沢阿南線)

し、それは、個人でといわれても、できる補償ではなく、公共の力をお願いすべきと感じます。林務課へもお願いをし、この問題は、保留になっています。町村負担もいるかと思われまので、その辺の考え方をお聞きします。

■建設環境課長 現在は、森林所有者の責任となっております。

その他の質問

◆ラジオの電波障害

◆深沢阿南・阿南根羽線の町内予算は

◆一中プールの水が満水だが、大丈夫なのか

◆3階へ障害者用のスロープを



小澤 亮子

問 持続可能な観光への提案

観光振興のために有効なものは検討したい

からのPRを。

■振興課長 地域

おこし協力隊の観光担当専属は募集しているが、ひまわり畑専属は月額20万円の仕事内容と冬期間等の仕事量から考えていない。各所へのデジタルフォトフレームの設置、フォトコンテスト作品のパネル展示は、観光施設の紹介など町全体の観光振興を考える中では有効と考える。

■小澤 町内の若者から、かじかの湯の元パターゴルフ場の区画をキャンプ場として活用してはとの提案があり、集客の把握と管理方法、周辺事業の今後について説明を。

■振興課長 18ホールの高低差を生かしたキャンプ場は魅力だが、落石で一部危険な箇所もあり、安全が確認できれば十分活用可能のため、導入される県の砂防

●小澤 持続可能な平石ひまわり畑となるための提案として ①専属の地域おこし協力隊員の募集 ②町の宝の写真を効果的に町内スポットで共有できるデジタルフォトフレームを、役場本庁、支所、かじかの湯道の駅、食彩館、信州アトム受付へ設置し、フォトコンテストの写真はパネル化し周回で展示をして、視覚



今あるものを有効に活かす取り組みを！

メンテナンス事業とすり合わせて検討したい。かじかの湯のフリーサイトキャンプ場は、町内キャンプ場同様に予約制ではない。予約システムの関係を含め、今後検討していきたい。

その他の質問

◆養護学校へ通う家庭の通学を含めた補助制度の検討を

◆町税等の不応欠損処理と滞納整理への取り組みによる成果と今後について



尾崎真理子

問 住民に丁寧な説明と情報開示を

分かりやすい説明をしなければならない

階での経過説明が必要。住民の多くが利用する広報「あなん」で、決まってきたら周知するのではなく、計画段階で説明をいただきたい。

■副町長 スーパーの件は、全員協議会を2回開き、議会に町の考えを提示しているし、関係地区の議員にも意見を求めた。結果として何ら答えがなく、町は粛々として進めた。町の周知の方法、広報等の問題は多々あるかとは思いますが、住民や議会に対して分かりやすい説明をしなければならない。

■町長 地域を回って話を聞くことも考えたが、結局は道路を直せという話ばかりに終始してしまつた。そこで、就業前の6時半、7時に町長室に直接来ていただく意見を聞いたり要望をいただくようにしている。

●尾崎 副町長の発言は合理的である。

要求する以上は住民も責任を負う。20〜40代の人た

ちは主権者意識をしっかりと持ち、自分たちの生活、住む場所について大切なことが決められる過程について、自分たちで考えたいと思っている。結果として、自分の意見とは別の意見が採用されても、それについては責任を負う。逆に言えば、知らずにいて責任だけ負わされるのは嫌だ。直接役場に向いて執行部と話すのは、社会的地位のある男性が多い。若年層は、自分、仲間、地域で考え、職員にも一緒に考えてもらいたい、町長に言って解決ではなく、自分たちでやるのだという意識を持っている。住民の思考と参加を促すような広報、情報開示をしてほしい。



御供区に再建中のスーパー



伊藤 公市

問 コミュニティーの森の造成計画について

今年度中に協議し、計画案を決定してく

公園や駐車場、屋外広場の整備、体育館への自家発電設備の設置、武道館の耐震化による防災施設としての機能強化を行い、その後伐採のり面への遊歩道の整備や花木の植栽による景観整備の予定。財源として、国土交通省の補助事業を考えているが、6年度から5ヶ年計画で事業着手・完成ができるよう、今年度中に関係機関等幅広く協議して、計画案を決定していきたい。その内容・経過については、随時広報誌等で住民のみならず、さまざまに周知していきたい。

●伊藤 周囲の山林の伐採が行われ、一中の生徒から造成計画の提案もあったが、造成計画事業内容について、どのような方法で、いつ頃決定するのか。又、それぞれの事業について、いつ頃着手・完成の予定か。

■総務課長 敷地造成後、



再開発されるコミュニティの森



平塚伊久夫

問 町民とコミュニティ広場芸術について

今後町の美術館等の在り方はしっかり考えていく

●平塚 阿南町美術館、コミュニティの広場にある美術品、建造物について。
■教育委員会事務局長 入場者数は、年間10人程。美術館、西尾實記念館、城田孝一郎芸術資料館に1人か2人の視察とすることで、利用実績で。入替え等について、平成20年に現在の城田

孝一郎芸術資料館へ作品を移転した際等に、若干収蔵物を整理入替えを行ったという程度である。メンテナンス等、管理等はシルバーにお任せしているのが現状、芸術というものの価値のことを考えれば、なかなか指摘いただくようなところの部分で認識不足であるというは感じております。今後、町の美術館等の在り方についてはしっかりと考えてまいりたいと反省しておりますので、よろしく願います。

■町長 担当部局との考え方に解離がございますが、町の美術館、コミュニティセンターは昭和49年に建設され、3階が美術館になったわけですが、現実非常に不合理な場所であり、耐震は終わっているようですが、3階まで階段で、また、来訪者も数少ないために、開かずの間といった状態が現実である。今回のこのコミュニティの森の整備の一環の中へ、西尾實記念館も松林の中に埋もれており、年間に1人か2人の視察、平塚で、もう少し目に触れやすい場所へ出してものを考えたい。「コミュニティセンターを中心としたその部分は維持ということを実施してきた経過もあるが、何とか1つの拠点としては整備、保全を図っていかなくてはならないというのが、今の考え方でございます。



町民会館周辺



村澤 博光

問 各種審議会の答申は尊重されていない？

実行は、様々な要素や制約条件によって、影響を受ける

●**村澤** 町の政策決定にあたって諮問委員会等で答申が出される。それに基づいて政策決定をされるというのが筋であると思う。多くの方が、多くの費用をかけた長い期間をかけた検討する。出された答申は尊重されるべきで、ないがしろにする

ことはあつてはならない。
■**総務課長** あつてはならないと思います。

●**村澤** ある方から「検討委員会の方向と違う方向、結論になっている。私たちの決定は軽く見られているのか、何のための会合だったのかと。行政は皆さんの声を聞くと言っているが、不信任感を募らせている。どこで方針転換をしたのか聞いてほしい」と実はこれ阿南町の教育環境の在り方検討委員会のお話です。

■**教育長** 具体的な答申の実行については、関係する組織や機関やその内容を吟味し、適切な処理や行動を取ることが必要だと思つ。実際の実行は様々な要素や制約条件によって影響を受ける。中学校の統合については保護者と地域でもまだ反対であるという方がいらつしやる。強引にできないところがあったため、総合的に判断して、一貫

た。教育校ということを提案し

■**町長** 私のところへも、分村すべきと、新野を外せと、こういう意見も参つております。当然、いわゆる答申に従つたことを実施できないようなところは、そつあるべきと、そついつたきつのご意見も実際頂いておる。これは町を二分した戦いになる、はっきり申しまして、そこに至つて、最善策を私としては取つた。

その他の質問

- ◆ 畜産・酪農経営に助成を
- ◆ ブナの原生林保護を
- ◆ 化石燃料から再生可能資源活用を



資源活用で薪ストーブの設置を



金田 豊

問 交通弱者対策として高齢者への支援を

ラクーターの貸出しは、今のところ考えていない

●**金田** 町がラクーターを所有し、歩くのが困難になつた高齢者に対し、貸し出してはどうか。
■**総務課長** ラクーター購入助成について、検討したことはあるが、タクシー券補助の方が効果的と考えています。町が貸し出すとすると、メンテナンスが必要

で、なかなか難しい。

●**金田** 豊根村でやっているような、一般の人が有償で送迎をする制度を考へてはどうか。

■**総務課長** 泰阜村や下條村のタクシー会社に支えられている状況であり、民間の交通サービス事業者の利便を推進していく必要がある

その他の質問

- ◆ 子育て支援として、1レプト3000円の窓口負担を0円に
- ◆ 有機農業栽培で、安全・安心な食料生産を



ラクーターの貸出しは



藤澤 隆壽

問 遊具・スポーツ器具等の点検は

定期的に役場職員、専門家で実施している

●藤澤 事故は、忘れた頃発生する。2年前にも質問を行いました。過去、他町で保育園の遠足で墓石が倒れて下敷きになり死亡した痛ましい事故が発生した。保育園、学校の行事等を含め、遊具、スポーツ器具の事故は、絶対発生してはならない。点検は、どのように行っ

ているか。又、点検者は、誰が行っているか。

■教育委員会事務局 局長 保育園では、職員により週1回必ず遊具の点検をしている。年1回は、専門業者、設置業者により細部の点検を実施しており、学校についても同様です。専門的に機能判定と塗装判定を

ABC判定で行い、D判定で使用不可、C判定で修繕必要となります。早期の修繕を心がけて、全て交換修繕調整を行っています。今年度の町内3保育園の点検は、すでに終わっており、富草保育園の滑り台の滑走面が経年劣化でC判定を受け、現在、使用不能で修繕の取組を取っております。

●藤澤 事故防止のため、どのような対策を行っているか。

■教育委員会事務局 特別遊具の定期点検が必要な



事故防止に定期点検を（大下条保育園）

物以外は、管理する先生方等、不具合がないか等見ていただいているのが現状です。

●藤澤 今後は、安心・安全で事故のない管理を徹底されたい。小中学校、公園等の管理も同様で。

その他の質問

◆人口減少、少子化対策として、町独自の他町村に先駆けた取組み、PR方法は

◆事故防止として、国、県の町道の路面を含めた治道等の悪化状態の確認、報告は



(主) 阿南根羽線期成同盟会総会 (阿南町)



(主) 飯田富山佐久間線期成同盟会総会 (飯田市)

更に詳しい情報は阿南町議会 HP へ

議会ホームページでは本議会ライブ配信や、議会だよりをご覧ください。

阿南町議会 検索

<http://www.town.anan.nagano.jp/category/living-adm/town-information/anan-gikai/>



編集後記

6月2日の豪雨で被害に遭われた皆さまにお見舞い申し上げます。

編集委員が替わりました。任期は2年です。

読みやすい議会だより心がけます。忌憚のないご意見をお寄せください。よろしくお願ひします。

編集委員一同